

監視対応数集計表 集計方法について

画面1

終了

監視対応数集計表

1

2

3

4

クライアント ▼ ~ ▼

JA ▼ ~ ▼

販売事業者 ▼ ~ ▼

集計条件 ☒ 県単位 ☐ クライアント単位 ☐ JA単位 ☐ JA支所単位 ☐ 販売事業者単位 ☐ 販売所単位

発生区分 ☒ 電話 ☒ 警報

対応区分 ☒ 電話 ☒ 出勤 ☐ 重複

対象期間 ~

対象時間 ~

☒ 対応完了日 ☐ 受信日(処理中、未処理も出力される)

※自動FAXと時間の抽出条件を同じにする場合は、
対象時間の Tol に「0459」(4時59分)と入力します。
4時59分59秒まで対象となります。

検索 (EXCEL)

集計方法

【項目概要】

1. クライアント、JA、販売事業者
出力対象の対応データを絞り込みます。入力値と対応データの紐付けは以下の通り。JAと販売事業者はどちらか一方のみ選択可能です。

画面	対応データ
クライアント	対応DB.クライアントコード
JA	対応DB.JAコード
販売事業者	対応DB.販売事業者

2. 集計条件
集計単位を選択します。

画面	集計単位
県単位	対応DB. クライアントコード2文字目～3文字目
クライアント単位	対応DB. クライアントコード
JA単位	対応DB. JAコード
JA支所単位	対応DB. JA支所コード
販売事業者単位	対応DB. 販売事業者コード
販売所単位	対応DB. 販売所コード

3. 発生区分、対応区分
出力対象の対応データを絞り込みます。入力値と対応データの紐付けは以下の通り。

画面	対応データ
発生区分	対応DB.発生区分
対応区分	対応DB.対応区分

4. 対象期間、対象時間
出力対象の対応データを絞り込みます。※毎朝の自動FAXや月次帳票等は対応完了日を基準としています。

画面	対応データ
対応完了日	対応DB.対応完了日 対応完了時刻
受信日	対応DB.受信日 受信時刻

【警報の集計方法】

帳票項目と警報コードの対応関係は、下記設計書の抜粋をご参照ください。
※当画面の集計処理は独立しており、月次帳票の集計方法との連携はありません。

詳細設計書 補足説明書	システム名	サブシステム名	プログラム I D	作成日	更新日
	監視センターシステム	監視対応数集計表	KEKANSYG00	2017/11/24	
				森	

補 足 説 明 書

＜警報の出力詳細＞ ※各警報の出力件数は以下の表の集計内容のコードを条件として抽出したデータ件数
※警報コードが50の場合、警報メッセージを参照する

No	出力名称	集計内容	
		コード	マスタ名称
1	使用時間オーバー予告	09	使用時間オーバー予告
2	使用時間オーバー遮断	02	使用時間オーバー遮断
3	ガス警報器遮断	04	ガス警報器遮断
		05	C O 警報機遮断
		06	第 2 ガス警報器遮断
4	圧力センサ遮断	07	圧力センサ遮断
5	最大流量オーバー遮断	01	最大流量オーバー遮断
6	遮断弁異常	16	遮断弁異常
7	ガス警報器作動	10	ガス警報器作動
		11	第 2 ガス警報器作動
		14	C O 警報機作動
		50	バルク警報器作動
			ガス漏れ警報
		5G	バルク警報器作動
		5I	ガス漏れ警報
8	感震器遮断	08	感震器遮断
9	安全確認中遮断	15	安全確認中遮断
10	微少漏洩(流)	21	微少漏洩警報(流量式)
11	微少漏洩(圧)	22	微少漏洩警報(圧力式)
		03	外部センサ遮断(ガスもれ)
		32	センタ遮断
		33	緊急遮断/宅内遮断
		34	メータ電池電圧低下遮断
		35	ロードサーベイ
		3C	検定期間満了警告
		3D	計測エラー警告
		3E	逆流警告
		3I	漏洩検査中
		3J	漏洩検査異常
		3K	漏洩検査不可
		3L	漏洩検査異常なし
		3M	ブリペイ遮断
		3N	計測エラー遮断
		3O	逆流遮断
		40	-
		50	逆流警告

詳細設計書 補足説明書	システム名	サブシステム名	プログラム I D	作成日	更新日
	監視センターシステム	監視対応数集計表	KEKANSYG00	2017/11/24	
				森	

12	その他 1		ベーパーライザー異常
			遮断弁が閉じました
			熱源機異常
			2 次側圧力が低下しました
			中間圧力異常
			エアー圧力異常
			M 1 ポートが動作しました。
			ポンベ庫異常
			サーモバルブ作動（ベーパー）
			緊急遮断弁／耐震遮断弁 作動
			気化器異常
		5F	逆流警告
		5J	ベーパーライザー異常
		5L	遮断弁が閉じました
		5M	熱源機異常
13	その他 2	5N	2 次側圧力が低下しました
		5P	中間圧力異常
		5Q	エアー圧力異常
		5R	M 1 ポートが動作しました。
		5T	ポンベ庫異常
		5U	サーモバルブ作動（ベーパー）
		5Y	緊急遮断弁／耐震遮断弁 作動
		5Z	気化器異常
		12	圧力センサ作動
		13	感震器作動
		17	テスト遮断
		18	遮断弁復帰
		23	メータ電池電圧低下
		24	警報器未接続／信号線短絡
		25	警報器電源プラグ抜け
		26	圧力監視異常
		3F	閉塞圧異常警告
		3G	供給圧力上限異常
		3H	供給圧力下限異常
		50	Y N C U 親機コンセント抜け
		5A	Y N C U 親機コンセント抜け
		19	ポンベ交換
		20	セキュリティ正常復帰
		27	残量警報 3
		28	残量警報 2
		29	残量警報 1
		30	リセット要求
		31	外部機器 2 作動

詳細設計書 補足説明書	システム名	サブシステム名	プログラム I D	作成日	更新日
	監視センターシステム	監視対応数集計表	KEKANSYG00	2017/11/24	
				森	

14	管理情報 1	36	延長使用時間	※警報概要欄には表示しない ※警報概要欄には表示しない
		37	ガス使用量増加	
		38	ガス使用量減少	
		39	大型燃焼器	
		3A	ガス不使用警告	
		3B	ブリペイ残量警告	
		49	A C U 電池・電圧低下	
		50	バルク残量警告 4 0 % 作動	
			バルク残量警告 4 0 %	
			バルク残量警告 2 0 % 作動	
			バルク残量警告 2 0 %	
			自動切替が切り替わりました	
			自動切替が復旧しました	
			バルク警報器復旧	
			ペーパーライザー復旧	
			2 次側圧力が正常になりました	
			M 1 ポートが復旧しました。	
			サーモバルブ復旧 (ペーバ)	
			N C U テスト 正常発呼	
			緊急遮断弁／耐震遮断弁 回復	
		5B	バルク残量警告 4 0 % 作動	
		5C	バルク残量警告 2 0 % 作動	
		5D	自動切替が切り替わりました	
		5E	自動切替が復旧しました	
		5H	バルク警報器復旧	
		5K	ペーパーライザー復旧	
		5O	2 次側圧力が正常になりました	
		5S	M 1 ポートが復旧しました。	
5V	サーモバルブ復旧 (ペーバ)			
5W	N C U テスト 正常発呼			
5X	緊急遮断弁／耐震遮断弁 回復			
15	管理情報 2	No1～No14以外の警報		
No	出力名称	集計条件		
16	合計	発生区分:警報		
17	内出勤	発生区分:警報、対応区分: 出勤指示		